

2024年10月31日

各位

株式会社タウンズ

Triple I for Global Health（グローバルヘルスのためのインパクト投資イニシアティブ）
への参加のお知らせ

株式会社タウンズ（本社：静岡県伊豆の国市、代表取締役社長：野中 雅貴、証券コード：197A、以下「当社」）は、このたび Triple I for Global Health（Impact Investment Initiative for Global Health、以下「Triple I」）に参加しましたので、お知らせします。

Triple I は、インパクト投資による民間資本の動員を通じて、低・中所得国における国際保健課題に対処することを目的として、2023年のG7広島サミットで承認されたイニシアティブです。

当社は、「診断技術で、安心な毎日を。」をコーポレートスローガンに掲げ、ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みにおいて、優先的に取り組む重要課題（マテリアリティ）の1つとして「グローバルヘルスへの貢献」を推進しております。

当社の結核診断キットは、2007年に Capilia™ TB、2012年に後継品である Capilia™ TB-Neo が世界保健機関(WHO)の推奨を受け、結核の診断において国連プロジェクトサービス機関(UNOPS)及び Stop TB Partnership の世界抗結核薬基金 (GDF) と連携し、結核のない世界の実現に向けて貢献してまいりました。Capilia™ TB-Neo は現在、Stop TB Partnership の世界抗結核薬基金 (GDF) の Diagnostics, Medical Devices & Other Health Products Catalog に掲載されているほか、世界エイズ・結核・マalaria対策基金(グローバルファンド)の List of TB Diagnostic test kits and equipments classified according to the Global Fund Quality Assurance Policy にも掲載されています。また、厚生労働省がグローバルヘルスの課題解決のために貢献する日本製品を編纂した Product Catalogue for Solutions to Global Health Challenges (2024年10月発行)にも当社の Capilia™ TB-Neo が掲載されました。

当社では、Triple I への参加によって、これまで以上に社会課題の解決に貢献することを目指すとともに、30年以上にわたり培ってきた独自の技術を活かし、グローバルヘルスへ貢献する体外診断用医薬品を継続的に創出し、品質改善に取り組むことで、あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保するための一助となるべく、持続可能な世界の構築に貢献してまいります。

【タウンズについて】

タウンズは、感染症迅速診断キットの最大手企業の1社で、様々な診断技術を応用した体外診断用医薬

品と研究用試薬を製造し、国内外へ販売しています。主要製品となる感染症迅速診断キットの分野では、高品質な製品と顧客サービスを提供する企業として、病院及び開業医のみならず、研究機関やバイオベンチャー企業などからも広く認知されてきました。昭和 62 年(1987 年)の創業以来 30 年以上にわたり、人々の生活に安心と潤いを届けることを社是とし、製品開発と改良に取り組んでいます。迅速診断キットの国内トップランナーとして、これからも臨床検査のニーズにこたえるべく、研究開発を続けてまいります。詳細については企業サイト《<https://www.tauns.co.jp>》をご参照ください。

【関連 URL】

・ Triple I for Global Health について

<https://tripleiforgh.org/>

・ 当社の「グローバルヘルスへの貢献」への取り組み

<https://www.tauns.co.jp/sustainability/globalhealth/>

本リリースは、最新情報をステークホルダーの皆さまにお伝えするために実施しています。製品や研究開発の情報を含む場合がありますが、経営情報の開示を目的とするものであり、これらは製品に関するプロモーションや広告、医学的なアドバイス等を目的とするものではありません。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社タウンズ 総務部

TEL: 055-957-3090

E-mail: kouhou@tauns.co.jp